

研究課題名	V-A ECMO 管理患者における最適造影 CT 撮影プロトコルの後方的検討
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科放射線診断学 教授 栗井和夫
研究期間	実施許可日 ～ 2028年3月31日
対象者	2010年4月から2026年3月の間に、広島大学病院にて VA-ECMO 管理下で造影 CT 検査を行った患者さん
意義・目的	体外式膜型人工心肺（extracorporeal membrane oxygenation: ECMO）は呼吸や循環を補助する装置です。その一種である V-A ECMO は血液を静脈から取り出し、動脈に戻します。通常と血液の流れが異なっているため、造影 CT 検査において造影効果が乏しい場合があります。本研究では過去画像から造影効果に関わる因子を調べ、十分な造影効果を得られるよう検討します。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は身長、体重、性別、年齢、V-A ECMO の設定値、心拍数、経過記録、臨床診断、CT の画像データです。 取得した情報は、氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく研究用の符号をつけ、どなたのものか分からないようにして研究に用います。
共同研究機関	ありません
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科放射線診断学 教授 栗井和夫
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人を識別できる情報は含まれません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-2995 広島大学病院 診療支援部 画像診断部門 診療放射線技師 横町 和志